



地域と共に知恵と勇気を育む

長野県蓼科高等学校

平成29年3月27日 発行

平成28年度 卒業証書授与式 挙行

答辞

冬の寒さも和らぎ、ポプラの木が芽吹き始める季節となりました。本日は私達卒業生のために、このように盛大な卒業式を開いていただき、ありがとうございます。また、先ほどは来賓の皆様、校長先生、在校生一同から心温まるご祝辞を頂戴し、身の引き締まる思いです。

思い起こせば3年前、これから始まる高校生活に希望で胸をふくらませながら、ここで入学式を迎えました。ですが、希望と同時に不安もあり、そんな不安をかき消し、楽しい日々に変えてくれたのが友の存在でした。クラスで一丸となったクラスマッチ。全校で作上げた文化祭。みんなで見た最後の花火はとてもきれいでした。強歩大会では、汗を流した後のみんなで食べた豚汁がとてもおいしかったです。これらの思い出は、友がいてこそ楽しい思い出になりました。先生、保護者、そして地域の方々の支えがあってこそその思い出です。きっと何十年後も忘れることなく、ずっと心に残るでしょう。

しかし、楽しいことばかりではなく人間関係や進路で悩み、辛く苦しい時もありました。そんな時支えてくれたのは先生方でした。一緒に悩んで下さり、自分の手で解決できるよう、的確なアドバイスを与えて下さった先生方。先生方の存在はとても大きく、心強かったです。そして、18年間私達をここまで育ててくれた両親。お父さん、お母さん、たくさん迷惑をかけたけど、いつも優しく、時に厳しく、私達を育ててくれてありがとう。この先も迷惑をかけることもあると思いますが、どうか見守っててください。色々な人の支えがあって、3年間充実した学校生活を送ることができました。本当にありがとうございました。

そして、在校生の皆さん、私達が旅立った後は、皆さんが蓼科高校を支える立場になります。これから色々な困難にぶつかることもあるでしょう。ですがそれは成長の過程であると思い、乗り越えてください。心が折れそうな時は、先生方や友達の言葉に耳を傾けてみてください。きっと前を向けるはずです。そして蓼科高校の伝統を守り、引き継いでいってください。私達は今日旅立ちます。蓼科高校での3年間を胸に刻み、大きな一歩を踏み出します。最後になりましたが、来賓の皆様、校長先生をはじめ諸先生方のご健勝と蓼科高校のさらなる発展を心から祈りつつ、答辞のこトばとさせていただきます。

平成29年3月4日卒業生代表 小林学未



答辞 小林学未



卒業証書授与



送辞



卒業メッセージ



HR (1組)



HR (2組)



HR (3組)

3学期のスクールライフを振り返ります

地域Ⅱ「地域デザイン」 町バスの外装デザイン



3月21日(火)終業式終了後、「地域Ⅱ」で長野大学との連携講座によってデザインされたバスが披露されました。卒業生も駆けつけてくれ、マスコミからの取材を受けていました。

「夢科学」



1年生「体験型進路説明会」

2月28日(火)
1年生の模擬形式の体験型進路説明会が行われました。



津金寺



2年生の「夢科学」の授業では、1月24日(火)に、保科百助先生(本校初代校長)が過ごした寛聚院を見学し、翌週の31日(火)には、地元の津金寺に行き、見学をするとともに住職の矢崎大祐氏からの法話をお聴きしました。

実習生のブックトーク

2月20日(月)には、図書館実習に来て勉強している、本校の卒業生でもある須田裕佳さんによるブックトークが行われました。生徒からも好評でした。

ブックトーク



3月3日(金)

3年生を送る会

卒業式の前日の3月3日(金)には、3年生を送る会が行われました。2年生の生徒会執行部が中心となって、企画と運営をしました。

映像等で、3年生は3年間をふり返り、在校生は、部活や行事など先頭に立って夢科高校を引っ張ってきてくれた3年生との最後のひとときを感謝の気持ちで過ごしました。先生方の卒業生に贈るメッセージや担任によるメッセージソングが披露されました。

お世話になりました。(平成28年度末の転退任する先生方)

- 長田芳子(校長:野沢南高校)○青木崇(国語:望月高校)○柴那和(数学:松本深志高校)○寺尾賢明(書道:上田染谷丘高校)○赤瀬正樹(英語:長野工業高等専門学校)○東城翼(理科:上田千曲高校)
- 川上柚香(音楽:野沢南高校)○小林史弥(地歴公民:篠ノ井高校犀峽校)○遠藤英子(福祉:退職)

